



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社アイレックス 上場取引所 東  
 コード番号 6944 URL <https://www.airex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野川 浩道  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長 (氏名) 松家 一貴 (TEL) 03 (3419) 5111  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,080	△4.7	128	△13.2	200	31.2	172	11.5
2020年3月期第3四半期	2,183	△7.2	147	152.6	152	139.8	154	△65.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第3四半期	58.61		42.58					
2020年3月期第3四半期	43.21		29.08					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,018	863	42.8
2020年3月期	1,821	649	35.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 863百万円 2020年3月期 649百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	0.9	250	2.5	255	2.5	240	0.9	81.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	2,941,740株	2020年3月期	2,941,740株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	1,120株	2020年3月期	1,098株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	2,940,641株	2020年3月期3Q	2,940,681株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社の事業分野である情報サービス市場における当第3四半期累計期間の概況につきましては、昨年春から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により企業の業績に長期的に影響を与えており、昨秋から年末にかけて感染状況が急激に拡大し、社会全体の活動に制限が始まっております。リモートによる通信コミュニケーションへの依存度が高まり、デジタル化推進を背景として通信ネットワーク系開発投資、公共系デジタルトランスフォーメーション関連投資への需要は今後も続いていくものと思われまます。

このような事業環境下、当社の主要な事業領域である通信領域、クラウド関連領域については、コロナ禍の状況下においても比較的安定して推移しており、社員の感染防止、テレワーク等の勤務をサポートし継続することで業績の安定化を図ってまいりました。2023年3月期中期経営計画に従い通信・公共系領域に経営資源を集中し、より効率的で安定した事業展開による業績の拡大と高収益な企業体質への変更を推進しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,080,448千円となり、前年同期比103,488千円(△4.7%)の減収となりました。営業利益は128,334千円と前年同期比19,526千円(△13.2%)の減益となり、経常利益は助成金収入等67,037千円により、200,561千円と前年同期比47,724千円(31.2%)の増益となりました。また、公開買付関連費用18,978千円、投資有価証券売却損7,581千円を特別損失に計上した結果、四半期純利益は172,337千円と前年同期比17,768千円(11.5%)の増益となりました。

なお、当社はシステム開発並びにこれらの付随業務を事業内容とする単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末の資産の部は2,018,555千円であり、前事業年度末の1,821,817千円に比べ、196,738千円増加しています。主な内訳は現金及び預金331,084千円の増加、並びに預け金89,828千円、売掛金23,350千円のそれぞれ減少であります。

#### (負債の部)

当第3四半期会計期間末の負債の部は1,155,055千円であり、前事業年度末の1,171,931千円に比べ、16,875千円減少しています。主な内訳は賞与引当金53,064千円の減少、並びに預り金22,278千円、未払費用19,333千円のそれぞれ増加であります。

#### (純資産の部)

当第3四半期会計期間末の純資産の部は863,500千円であり、前事業年度末の649,886千円に比べ、213,614千円増加しています。主な内訳は四半期純利益172,337千円の計上、その他有価証券評価差額金41,322千円の増加であります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月13日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	980,227	1,311,312
売掛金	359,903	336,552
仕掛品	455	16,146
前払費用	6,465	4,863
預け金	89,828	-
その他	59,865	6,458
流動資産合計	1,496,745	1,675,333
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	12,560	11,811
構築物(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	219	113
土地	64,185	64,185
有形固定資産合計	76,965	76,111
無形固定資産		
電話加入権	904	904
無形固定資産合計	904	904
投資その他の資産		
投資有価証券	136,659	164,355
繰延税金資産	92,895	85,329
その他	19,565	18,440
貸倒引当金	△1,919	△1,919
投資その他の資産合計	247,201	266,206
固定資産合計	325,071	343,222
資産合計	1,821,817	2,018,555
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	69,270	54,495
短期借入金	200,000	200,000
未払金	27,874	33,075
未払費用	28,507	47,841
未払法人税等	1,694	996
預り金	6,624	28,903
賞与引当金	108,614	55,550
その他	50,856	38,652
流動負債合計	493,442	459,515
固定負債		
関係会社長期借入金	190,000	190,000
退職給付引当金	480,623	497,376
役員退職慰労引当金	5,364	5,662
長期預り保証金	2,500	2,500
固定負債合計	678,488	695,539
負債合計	1,171,931	1,155,055

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金		
資本準備金	20,000	20,000
資本剰余金合計	20,000	20,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	533,377	705,715
利益剰余金合計	543,377	715,715
自己株式	△1,550	△1,596
株主資本合計	641,826	814,118
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,059	49,381
評価・換算差額等合計	8,059	49,381
純資産合計	649,886	863,500
負債純資産合計	1,821,817	2,018,555

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	2,183,937	2,080,448
売上原価	1,713,641	1,620,196
売上総利益	470,296	460,252
販売費及び一般管理費	322,435	331,918
営業利益	147,860	128,334
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	4,563	4,249
受取賃貸料	4,013	2,978
助成金収入	-	67,037
その他	369	424
営業外収益合計	8,952	74,695
営業外費用		
支払利息	1,775	1,846
賃貸費用	625	615
支払手数料	1,573	-
その他	0	5
営業外費用合計	3,974	2,467
経常利益	152,837	200,561
特別利益		
投資有価証券売却益	3,431	-
特別利益合計	3,431	-
特別損失		
投資有価証券売却損	-	7,581
公開買付関連費用	-	18,978
特別損失合計	-	26,559
税引前四半期純利益	156,268	174,001
法人税、住民税及び事業税	1,699	1,664
法人税等合計	1,699	1,664
四半期純利益	154,569	172,337

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はシステム開発並びにこれらの付随業務を事業内容とする単一セグメントであるため、セグメント情報の開示を省略しております。

(重要な後発事象)

(当社株式に対する公開買付け)

当社は2020年12月16日開催の取締役会において、TCSカンパニーズ株式会社(以下、「公開買付者」といいます)による当社普通株式に対する公開買付け(以下、「本公開買付け」といいます)に賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して本公開買付けへの応募を推奨する旨の決議をいたしました。

公開買付者による本公開買付けは2021年2月8日をもって終了し、本公開買付けに応募があった株券の総数2,803,811株が買付予定数の下限1,960,400株以上となり、公開買付者より本公開買付けが成立した旨の報告を受けました。

本公開買付けにおいて上記株数の応募があったものの、公開買付者は当社普通株式の全て(ただし、当社が所有する自己株式を除きます)を取得できなかったことから、関連する法令の手続きを経て、当社の株主を公開買付者のみとすることを予定しているとのことです。

これに伴い、当社普通株式は東京証券取引所の上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て上場廃止となる予定です。上場廃止後は、当社普通株式を東京証券取引所JASDAQスタンダード市場において取引することはできません。